

宇宙開発の現状報告

(平成 20 年 2 月 20 日(水) ~ 平成 20 年 2 月 26 日(火))

平成 20 年 2 月 27 日
宇宙開発委員会事務局

最近の宇宙開発委員会の動き

2 月 25 日

- 推進部会 GX ロケット評価小委員会(第 2 回)
【松尾委員長、青江委員、池上委員、森尾委員】

2 月 26 日

- 推進部会(第 4 回)
【松尾委員長、青江委員、池上委員、森尾委員】

宇宙開発に関する海外の動向

- NASA、米オービタル・サイエンシズ社と COTS 契約を締結

【米】

2 月 19 日(火)(現地時間)、米国航空宇宙局(NASA)は米オービタル・サイエンシズ社と商業起動輸送サービス(COTS)の契約を締結したと発表した。COTSはNASAが国際宇宙ステーション(ISS)など低軌道への貨物および搭乗員の輸送サービスを産業界から調達するためのもので、既に米スペース X 社が契約を締結している。

- スペースシャトル「アトランティス号」、ケネディ宇宙センターに帰還

【米】

2 月 20 日(水)23 時 7 分(日本時間)、スペースシャトル「アトランティス号(STS-122/国際宇宙ステーション組立てミッション(IE))」は米国航空宇宙局(NASA)のケネディ宇宙センター(KSC)に無事着陸し、12 日と 18 時間 22 分にわたるミッションを終えた。今回のミッションでは、欧州実験モジュール「コロンバス」が国際宇宙ステーション(ISS)に取り付けられたほか、合計 3 回の船外活動(EVA)が実施された。

- 米国、ミサイルによる衛星の破壊に成功【米】

2 月 21 日(木)3 時 26 分(世界標準時)、米国防総省(DOD)は、制御不能に陥り有害燃料のヒドラジンによる地上被害の可能性が懸念されていた衛星を、ミサイルにより破壊した。25 日付の DOD のプレスリリースによると、ヒドラジンのタンクが破壊され、地表に影響を与えることはないについて、高い確信を持っているとのこと。なお発生したデブリのほとんどは既に大気圏に突入し、残りのデブリも数日・数週間以内に突入する。今後も発生したデブリの追跡は継続される。